

- 2-3 厚木から羽ばたく 熱気人
- 4-5 新春対談 厚木で子育て 共働き子育てしやすい街ランキング全国3位
- 6-8 街の話題/コラム/お知らせ

スノーボード・ビッグエア  
世界ランキング1位

たける  
大塚 健さん

## 飛躍を胸に大空を舞う



〈プロフィール〉高校2年生、飯山小・小鮎中学校出身。バートン・スノーボードに所属。全日本スキー連盟が指定する強化選手の一人。2018年の「XGAMES」や「FISワールドカップ」で優勝。



XGAMESのジャンプ台。高さは30mを超える

埼玉県の練習場で撮影

**市** 街地を一望するジャンプ台を勢いよく滑降り、大空を舞う。着地まで、わずか数秒。次々と体を回転させ、技を繰り出していく。大塚健さんは、世界で活躍するスノーボード選手だ。

昨年5月、ノルウェーで開かれた世界最高峰の大会「XGAMES」スノーボード・ビッグエアに初出場した大塚さんは、平昌五輪金メダリストなど世界の強豪を抑え、憧れの舞台で世界一の栄冠をつかんだ。

大塚さんが競技を始めたのは、7歳の時。「技が決まった時の気持ち良い感覚が楽しい」と、どんどん競技にのめりこみ、頭角を現していった。

その名が世界に知れ渡ったのは、昨年3月の「バートン・U.Sオープン」。多くの選手が大塚さんの堂々としたプレーを称賛した。「自分のやってきたことが世界で通用する。そう思ったら何かが吹っ切れた」。この日を境に、数々の試合で力を発揮し、世界一まで一気に駆け上がった。

「けがやスランプもあったけど、苦労や挫折と感じたことは一度もない。前を向かなきゃ強くなれないから」と一点の曇りもない表情で語る大塚さん。さらなる飛躍を胸に、今年も世界で躍動する。





(プロフィール)1983年生まれ。旭町出身。2010年デビュー。15年刊行の「戦場のコックたち」が第154回直木賞候補に選出。最新作「ベルリンは晴れているか」が第160回直木賞候補にノミネートされた(発表は1月16日)。

作家 深緑野分さん

撮影:中央図書館



幼少期から触れてきた映画や本から着想を得ることも

幼少期から触れてきた映画や本から着想を得ることも... 深緑野分さん

「何かに迷ったとき... 深緑野分さん



大会で会場を沸かせた自慢のドリフト。「まだまだ上を目指して腕を磨き続ける」

ラジコンドライバー

石井亮さん



(プロフィール)高校1年生。鷹尾在住。Weidの「チームウエルド」所属。昨年9月にオランダで開催されたラジコンドリフト世界選手権「D1-10 World Championship」で最年少優勝。この他、多くの全国大会や世界大会で上位入賞している。



パーツの組み立て・メンテナンスも全て自ら手作業で行う

石井さんは4歳の頃、車好きの父に勧められてラジコンの大会に出場し優勝...

石井さんが得意とするのは、前を走る車を追い掛け、動きをシミュレーション...

厚木から羽ばたく 熱気人 厚木の地で生まれ、自分の好きな道、信じた道を確かに歩み続ける「熱気人」たち。進む道は違えど、何かにひたむきに打ち込むその姿は、多くの人に熱い気持ちを呼び起こさせる。 週刊報課 ☎225-2040

ボウリング選手 本橋江莉さん



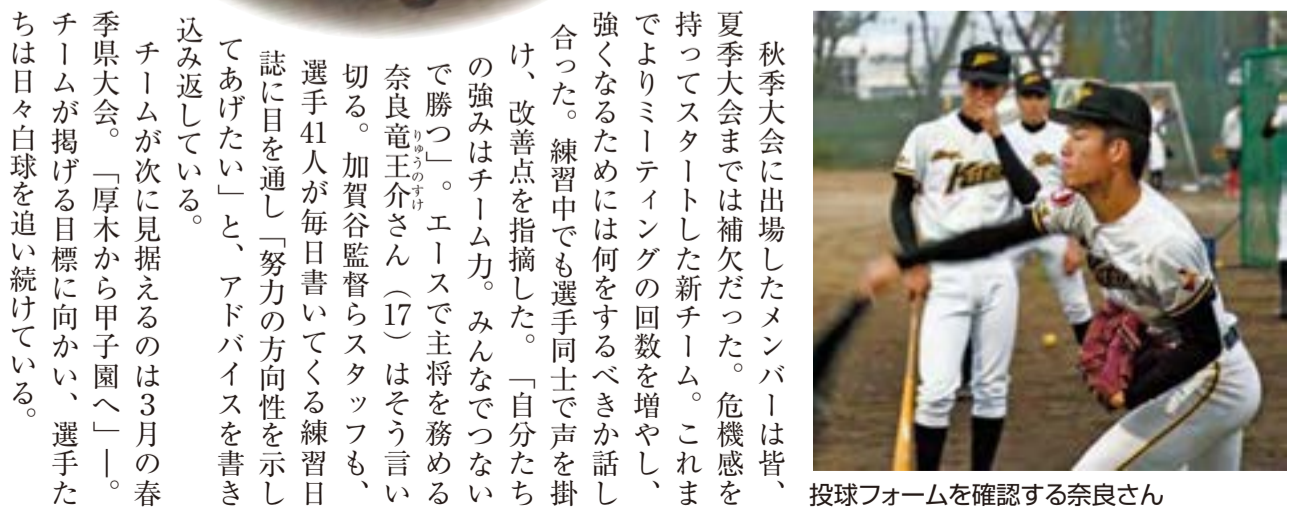
黙々と打撃練習に励む選手たち

(プロフィール)愛甲小4年。愛甲在住。アマカスボウリングアカデミージュニアスクール所属。県大会を勝ち抜いた11人が出場した第9回全日本小学生ボウリング競技大会・小学4年女子の部で優勝。ベストスコアは233。

13 ポンドのボールを手にピンの前... 本橋江莉さん

昨年、初めて出場した全国大会... 本橋江莉さん

厚木北高校 野球部 (プロフィール)1978年創部。現在1・2年生41人が所属し、学校敷地内のグラウンドなどで練習を重ねる。昨年の神奈川県高校野球の秋季県大会では、2試合連続の延長戦を勝ち抜き4強入りを果たした。



投球フォームを確認する奈良さん

深緑野分をつくった本 企画展 1月4~31日 (会場)中央図書館 (時間)9~19時

- 海と毒薬 作:遠藤周作/出版:新潮社
少女には向かない職業 作:桜庭一樹/出版:東京創元社
ぼくのつくった魔法のくすり 作:ロアルド・ダール/訳:宮下彌夫/出版:評論社

お年玉企画 直木賞候補作サイン本プレゼント



# 上手に使って 一押しの子育てサービス

妊娠してから子どもが中学生になるまで、市で受けられる育児支援の中から、お薦めのサービスを紹介します。



## 産前産後の不安を解消 ほっとタイムサポーター

自宅に訪問し、授乳の補助やおむつ交換、洗濯など、育児や家事を手助けする有償ボランティアです。

**全国初** 2時間無料クーポン券を1枚配布

**対象** 2018年4月1日以降に第1子を出産した世帯

### 利用者の声

両親が近くに住んでいないので、家事や育児の手が回らないときなど、面倒を見てもらえてとても助かっています。

原田まり耶さん(32・松枝)



外出しづらい産前産後のお母さんをサポート

子育て支援センター ☎225-2922



## 接種日をメールでお知らせ

### ちっくんナビ

予防接種の予定を自動作成してくれるサービス。

アクセスはこちら



健康づくり課 ☎225-2597

## 最大2年間自宅にお届け

### 紙おむつなどの配送サービス

第2子以降の子育て世帯に、紙おむつやお尻拭きを届けます。



買い物に行く手間が省ける

子育て給付課 ☎225-2230

## 赤ちゃんの駅「ベビリア」



授乳やおむつ交換ができるスペースを市内の公共・民間施設に設置しています。スマートフォンやパソコンからも確認できます。

こども育成課 ☎225-2262



保育士と一緒に幼稚園まで送迎

## 送迎の不安を解消 幼稚園送迎ステーション

アミューあつぎの託児室「わたくも」を中継場所として、幼稚園への送迎が難しい保護者に代わって、送り迎えるサービスです。

**全国初**



利用者の声

送迎ステーションは、フルタイムで働く保護者の強い味方。託児室に預ける時間も融通が利くので安心して仕事に行けます。

清水智穂さん(35・水引) ☎こども育成課 ☎225-2262

## 放課後児童クラブ

放課後などに仕事や病気で保護者が家にいない児童を預かるサービスです。



遊びと生活の場を提供

こども育成課 ☎225-2582

## 子どもの送迎や一時預かりでサポート ファミリー・サポート・センター

子育ての援助を受けたい人としたい人をつなぎ、子どもを見守る取り組みです。



小学生まで預けられる

子育て支援センター ☎225-2933

## 急な病気で安心 病児・病後児保育

病気がけがの子どもを仕事などで看病ができない時に、一時的に預かるサービスです。



専門の看護師と保育士が見守り

保育課 ☎225-2231

## 中学生まで無料 医療費助成

通院や入院の際にかかる医療費を、所なく全額助成していただきます。



子育てにかかる経済的負担を軽減

子育て給付課 ☎225-2230

## もっと詳しく知りたい人は

子育て応援サイト



子育てに役立つ情報を分かりやすくまとめたHPです。スマートフォンやパソコンから確認できます。



## 辻 琢也さん

1962年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士号取得。2005年から一橋大学大学院法学研究科教授。地方制度調査会など国や自治体の審議会委員を歴任。



## 沖潮 満里子さん

1980年生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士号取得。2013年から湘北短期大学生活プロデュース学科専任講師。2児の母。臨床心理士としても活躍。



# 咲かせよう子どもたちの笑顔 楽しく子育てができるまちに

全国 3位 共働き子育てしやすい街ランキング 2018

あつぎ 元気Wave 1/1~CATVで放送

子育て支援センター「もみじの手」は、子どもや親同士が親交を深められる育児交流の場



## 新春対談

子ども育成推進委員会

委員長 辻 琢也さん

職務代理 沖潮満里子さん

×

厚木市長 小林常良

子育て世帯が子どもたちと笑顔で暮らせるまちにするため、市では「子育て環境日本一」を目指した取り組みを進めています。今回の新春対談は、市の子ども育成推進委員会の辻琢也委員長と沖潮満里子職務代理をお迎えし、子育て環境のさらなる充実に向けた思いを語り合います。



**市長** 明けましておめでとうございませう。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。日経DUALと日本経済新聞社が昨年9月に実施した子育てに関する調査の結果、厚木市は「共働き子育てしやすい街ランキング2018」で全国3位の評価をいただきました。今回は、市の子育て支援に関する計画や事業の点検をしていただいている、辻さんと沖潮さんにお話を伺いたいと思います。

**産前産後の切れ目のない支援**

**市長** 沖潮さんは今、育児休業を取って、子育てに励んでいるそうですね。日々子どもと接する中でどんなことを感じていますか。

**沖潮** 子育てを楽しんでいます。苦勞や戸惑いもあります。特に子どもが生まれてからは、小さく生まれたことでも不安になりました。

**市長** 出産してしばらくは、赤ちゃんだけでなく、お母さんに寄り添うことも大切ですね。

**辻** 子育て世帯のニーズに応える環境整備が求められる中、行政も支援を充実させることが重要だと思います。

**市長** 本市では、産前産後のお母さんをケアする「ほっとタイムサポーター」が、利用者の自宅を減らすお手伝いをしています。

**沖潮** 自宅で相談できるのは助かります。子育て支援センター「もみじの手」も相談窓口が充実していますよね。あれだけの広さで、子どもが遊べる公共施設は少ないと思います。

**市長** もみじの手は、県内最大級の広さで年間約10万人の子育て世帯の方に

利用してもらっているんです。沖潮 厚木市はその他の支援も手厚いですが、紙おむつなどの自宅配送は買物の手間が省けて便利だし、子どもの体調が悪い時にお金を気にせず病院に行ける医療費助成も、育児の手助けになります。

**辻** 子育て世帯は、一つの特別なサービスよりも、多様な場面でサポートを受けられる総合力を求めているので、今の支援の形を続けてほしいです。

**市長** サービスを考える上で、保護者の皆さんと直接話す機会を設けて、生の声を取り入れることを心掛けています。今後も、産前産後の切れ目のないサポートを続けていきます。

**全国3位の子育てしやすい街**

**市長** 沖潮さんは仕事があるときは、子どもはどうしていましたか。

**沖潮** 私の実家が近所なので、仕事で遅いときは保育所のお迎えなどを頼んでいました。働きながら育児をするには、周囲の支えが必要だと痛感します。

**市長** 安心して働ける環境づくりを進めることが大切ですね。本市では、保護者の代わりに子どもを送り迎えるサービスや小学生の放課後の居場所づくりをはじめ、昨年から病児保育も始めています。

**辻** そうした取り組みが総合的に評価されて、毎年上位にランキングされているのだと思います。特に財政力で上回る、東京都区内の上位の自治体に勝るとも劣らない水準の支援を工夫して実施している点は、評価できます。

**市長** 紙おむつなどの自宅配送や幼稚園の送迎サービスなど、市独自の支援が高評価をいただいたようです。

**辻** 働きやすい環境づくりという意味では、共働き世帯は自宅の近場に職場を求め、市内に働ける場所が多い点も厚木市の強みです。

**市長** そうですね。昨年操業を一部開始した森の里東地区をはじめ、新たに酒井・山際地区などにも産業拠点を整備して、企業誘致や雇用創出にも力を

**子どもたちを笑顔に**

**市長** 本市が「子育て環境日本一」を目指す上で、今後どんな取り組みを進めるべきでしょうか。

**辻** まずは、今のサービスを継続し、総合的に子育て世帯を支えていくことが重要だと思います。

**沖潮** たばこの受動喫煙やスマートフォン、保育所の待機児童など、子どもを取り巻く問題を解決する力が必要ではないでしょうか。

**市長** なるほど。今の支援を継続しつつ、子育て世帯のニーズを把握し、解決する対応力が求められる訳ですね。待機児童の問題は、本市も直面していますが、保育施設の整備や保育士確保の取り組みを進めていて、4月に待機児童ゼロを達成する見込みです。

**辻** 問題をいち早く解決していくことが、厚木で子育てしたいという気持ちにつながると思います。厚木は全国に先駆け、子どもの成長を地域で応援することを条文化した「厚木市子ども育成条例」を制定していることで、地域や企業、市民と連携を深めて、子育て環境日本一を達成してほしいです。

**市長** これからも市民の皆さんと協働で、子育て世帯を応援し、子どもたちを笑顔にする取り組みを進めていきたいと思います。辻さん、沖潮さん、本日はどうもありがとうございました。

## 全国3位にジャンプアップ! 2018 日経DUAL 共働き子育てしやすい街ランキング

ランキングベスト10

1位	宇都宮市(栃木県)
1位	新宿区(東京都)
3位	<b>厚木市(県内1位)</b>
3位	千代田区(東京都)
5位	松戸市(千葉県)
6位	板橋区(東京都)
6位	福生市(東京都)
8位	荒川区(東京都)
8位	葛飾区(東京都)
10位	柏市(千葉県)
10位	杉並区(東京都)
10位	豊島区(東京都)

日経DUALと日本経済新聞社の調査で全国3位となり、前回の18位(東京都含む)から大幅に順位を上げました。

**どんな調査?**

13の評価項目を基に、共働きに必要な施設やサービスの充実度を調べています。(主な評価)

- ・学童保育の充実度
- ・教育や医療、保育にかかる費用の助成やサービスの充実度
- ・保育所の増設状況
- ・保育士確保の取り組み

☎こども育成課 ☎225-2262



## 死亡事故ゼロに向けて 交通安全市民総ぐるみ大会を開催



交通事故防止運動を徹底することを宣言

市民の皆さんが交通安全の意識を高める「交通安全市民総ぐるみ大会」を、文化会館で開催しました。大会は、市と警察署、交通安全対策協議会が実施するもので、参加者約350人が、自ら交通安全活動の担い手として、まちの交通死亡事故ゼロを目指すことを誓いました。この他、長く地域で子どもたちの見守りなどに取組んできた功労者25人を表彰。横断旗や交通に関する教材を市に寄付した3団体に、感謝状が贈られました。会の最後には、千葉大学名誉教授の鈴木春男さんが、高齢者による交通事故の状況や対策などを講演。参加者は、熱心に耳を傾けていました。

## 伝統芸能の新たな挑戦 相模人形芝居とジャズの共演「ez」を初開催

国指定重要無形民俗文化財「相模人形芝居」とジャズが共演する公演を、文化会館で開催しました。観客たちは、繊細な人形の動きとジャズの音色のコラボレーションに酔いしれていました。公演は、より良いまちづくりのために市と市民の皆さんが協力する「市民協働提案事業」として、初めて開催。文化の融合による厚木発の新しい文化を生み出し、人形芝居への関心を高め、座員の担い手不足の解消につなげることが目的です。観劇していた小池正春さん(72)は「伝統を残していくための新たな取り組みは本当に素晴らしい。これからもいろいろなことに挑戦してほしい」と期待を込めていました。

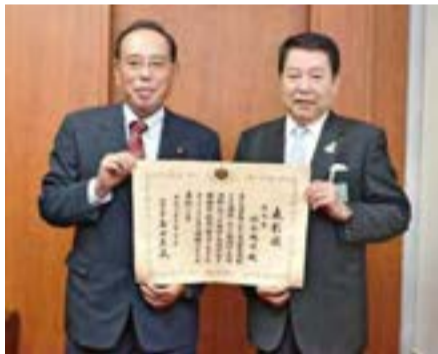


相模人形芝居とジャズの共演は初めての試み



## 長年の地域活動をたたえて 自治会長が総務大臣表彰を受賞

厚木市で初めて「自治会等地域縁による団体功労者総務大臣表彰」を受けた厚木北地区大手北自治会長の鈴木明司さん(83)が、小林市長に喜びを報告しました。表彰は、住民自治組織を発展させ、豊かな地域社会をつくるために、総務省が2001年から実施。鈴木さんは、27年以上にわたり自治会長を務め、防災訓練や清掃などのさまざまな地域活動を継続したことが評価され、受賞に至りました。小林市長は「表彰は、会長が長年にわたり自治会活動に取り組んできた結果。今後も引き続き市民の皆さんのためにお力添えいたしたい」とたたえました。鈴木会長は「表彰を糧にして、これからも地域活動に力を入れていきたい」と意欲を見せていました。



表彰状を手にする鈴木会長(左)

## 健脚競ったあつぎっ子 ちびっこマラソン&駅伝競走大会を開催

市内の小学生が健脚を競う「ちびっこマラソン&駅伝競走大会」を、荻野運動公園で開催しました。約550人が金メダルを目指して青空の下を駆け抜けました。大会は、子どもたちのスポーツへの関心を高めるために毎年開催し、今回で7回目になります。会場には、応援に駆け付けた家族や友人が選手の名前を叫ぶ声や「がんばれ」という声援が響いていました。駅伝の部で優勝したチーム「コブランサFC」の木野大成さん(11)は「フットサルチームで磨いたチームワークを発揮できたと思う。去年は先輩たちが2位だったので、それを超えられてうれしい」と顔をほころばせていました。



駅伝でたすきをつなぐ子どもたち

## アツギ X NEW ZEALAND ホストタウン通信



NZでも人気だったあゆコロちゃん

### NZのJapan Festivalに 市PRブースを出展しました

昨年11月にNZの首都ウェリントン市で開催された「Japan Festival of Wellington 2018」に参加しました。催しは、NZで日本の技術や文化を広めるために開かれ、厚木市もまちの魅力をPRするため、職員やあゆコロちゃんを派遣しました。

会場には、ポスターを展示したPRブースを設置。厚木の観光や食などの魅力を発信し、多くの来場者にホストタウン「ATSUGI」をアピールしました。NZの経済団体などが参加する「Business Breakfast」では、市内の企業からソニー厚木テクノロジーセンターが参加。中山保代表が最先端の技術を発表しました。

市では、ラグビーワールドカップ2019™や2020年東京五輪で、NZから厚木を訪れる観光客の誘致に力を入れています。

2020年東京オリンピック・パラリンピック(東京五輪)に向けて、ホストタウン相手国となったニュージーランドとの交流事業などを紹介します。

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃から議会運営に對しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、厚木市議会では、議会改革に積極的に取り組んでおり、2009年から、議長が議会運営委員会に諮問した項目について、議会の在り方検討会で検討しております。現在も、本検討会で「予算及び決算の審査方法について」など5項目の検討を進めているところです。



厚木市議会議長  
難波 達哉

また昨年は、最高規範である議会基本条例についても、目的に沿った運用がなされているのかの検証や市議会の活動の評価を行いました。その結果、条例の一部改正が必要であると判断し、市民の皆さまとの意見交換やパブリックコメントを実施するなど、一部改正に向け、準備を進めております。

厚木市議会は、これからも市民の皆さまの信託を受けた代表であることを強く自覚し、より一層、機能を高め、開かれた議会づくりに取り組んでまいります。そして、市執行部と互いに知恵を出し合いながら、安心・安全で活力と思いやりのある豊かな地域社会の実現に全力を尽くしてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして実り多き年になりますとともに、皆さまのご健勝を祈念いたしまして新年のごあいさついたします。



# タウンガイド

1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28		

☑=申し込み ☎=問い合わせ  
☎=電話番号 FAX=ファクス番号  
✉=Eメール HP=ホームページ  
📍=マイタウンクラブ(📍印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「📍」と記されたものは、申し込みもできます)  
市役所への郵便物は「〒243-8511 厚木市役所〇〇課」で届きます。

## 成人式・はたちのつどい

1月14日、11~12時(受け付け10時15分~)。文化会館。式典やビデオレターなど。新成人には招待状を郵送済み。☑当日直接会場へ。☎青少年課☎225-2580。



## ミニCHikaフェス

1月19日、10~16時。本厚木駅東口地下道。手作りバッグやあゆコロちゃんグッズの販売、缶バッジ作り、けん玉教室など。☑当日直接会場へ。☎企画政策課☎225-2450。

## あそぼう!まなぼう!まめの木タイム

①1月30日=小野児童館②2月5日=愛甲原児童館。11~12時。手遊びや親子遊び、発達に関する講座など。乳幼児と保護者20組。無料。☑当日直接会場へ。先着順。駐車場はありません。☎療育相談センター☎225-2252。

## アミューあつぎハンドメイド&クラフトマルシェ

1月26日、10~15時。アミューあつぎ。約20店舗によるアクセサリーや洋服、雑貨などの手作り品の販売、ワークショップなど。☎商業にぎわい課☎225-2834。

## 市民防災研修会

1月19日、10~12時。文化会館。「首都直下地震に備える」がテーマの講演会。定員1400人。無料。☑当日直接会場へ。先着順。☎危機管理課☎225-2190。

## 広報写真コンクール市民投票開始

審査の参考とするため、市民投票を実施します。厚木の魅力あふれる姿を捉えた作品に投票してください。《期間》1月18日~2月8日《場所》あつぎ市民交流プラザ。☎広報課☎225-2040。



## 参加無料 プラザフェスタ2019

情報機器に親しんでもらうため、VR(バーチャルリアリティ)体験やパソコン講座などを開催します。

### ◆VR体験

10~12時。最新技術のVRを体験。13歳以上24人。📍☎182638

### ■初心者パソコン講座

10~12時。表計算の基礎を学ぶ。定員16人。

### ■パソコンの手ほどき

10~12時。パソコンの個人指導。定員4人。

### ■プログラミング体験

13~16時。プログラミングの基礎を学ぶ。小学4年~中学3年生16人。

### ■よろず工房

13~16時。カレンダーや名刺、名前シールなどを作る。



☎◆印は電話またはハガキに講座名、📍☎番号、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、市外在住の方は勤務先または通学先を書き、1月15日(必着)までに〒243-0021岡田3050情報プラザへ。抽選。■印は電話で情報プラザへ。先着順。

☎情報プラザ☎220-2711

## ホット

インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集中  
厚木市 インターネットモニター 検索  
☎広報課☎225-2043

## 12月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆街路灯のLED化は、防犯の効果もあり安心できる/50代女性 ◆市の施策の評価結果をオープンにすることは良い/60代男性 ◆交通事故に遭わないよう、改めて気を引き締めたい/30代女性 ◆外国人の方と交流できる場があることはとても貴重。ぜひ参加したい/20代女性 ◆外国人の方と積極的に交流したいと思った/30代女性 ◆今回の本厚木駅前イルミネーションは花火を再現しているので楽しみ/40代女性

## インバウンド対策特別セミナー

外国人の心をつかむ

あつぎのおもてなし

参加無料

商業者を対象に、「ぐるなび」とコラボレーションした外国人観光客に喜ばれる、おもてなしセミナーを開催します。

日時 2月7日 14~16時

場所 あつぎ市民交流プラザ

対象 観光・飲食関連事業者80人

内容 外国人に人気の飲食店経営者らによる体験談をはじめ、外国人観光客を引き付けるコツなどを紹介する

☎1月8日から東丹沢七沢観光案内所☎248-1102へ。先着順。

☎市観光協会☎240-1220



観光客を獲得する取り組み事例を紹介

新春恒例

# 消防出初め式

消防署や消防団が培ってきた消防演技を披露します。圧巻の演技をぜひお楽しみください。

《日時》  
1月13日 10~12時

《場所》  
荻野運動公園  
※荒天時は屋内で実施

《内容》  
古式消防保存会のまとい振り込み、はしご乗り、市内事業所・消防団による消火演技、消防部隊による消防演技や一斉放水など



※当日は7時にサイレンが鳴ります。火災とお間違いのないようお願いします。

☎警防課☎223-9368

## 編集後記

昨年だけで10カ国以上を転戦したという大塚さん。世界中の選手と交流の輪が広がっているそうです。「みんなと話すのが楽しい」と見せる笑顔には、高校生らしさがありました。交流は、インスタグラムなどを通じて行うことが多いようで、大塚さんも随時更新しています。投稿を見ると、大塚さんが世界中のスノーボードファンから愛され、尊敬されているのが分かります。私も活躍に期待する一人として、声援を送り続けたいと思います/佐久間



# ポイント

国内初導入

21畳の音響(サブウーファー)設置で、迫力のサウンドに

設備も新しく

スクリーンも新しく、3D上映も可能に

一つ上のおもてなし

映画と厚木をこよなく愛するスタッフがおもてなし

地域に根差した映画館に

当映画館の主役は、市民の皆さんです。上映作品のリクエストの受け付けや映画感想会の開催など、お客さまが参加・交流できる映画館にしています。



劇場支配人 神山 綾さん(34)

上映前にスタッフが見どころを紹介

あつぎ 元気Wave 1/1~CATVで放送

新しい名前に

あつぎのえいがかん kiki

映画館名は「あつぎのえいがかん<sup>キキ</sup>kiki」

新作も上映!

新作も上映し、幅広い世代が楽しめるラインアップに

上映作品や時間など詳しくは、あつぎのえいがかん kiki 検索

☎あつぎのえいがかん kiki ☎240-0600

# ~Cinema Must Goes On~ アミュールあつぎの映画館がリニューアルオープン

昨年12月、アミュールあつぎ9階にある映画館が生まれ変わりました。最新の映像・音響設備に一新し、新作から旧作までよりすぐりの作品をラインアップ。家族や友人とぜひお越しください。



通常料金	
一般	1500円
学生・シニア	1000円
小学生以下	800円
※作品によって異なります	

## 自然歳時記

ユズリハ ユズリハ科

校門の脇にユズリハの木があり子どもたちへの温かなメッセージが込められている。雌雄異株の常緑高木で去年落ちた葉の葉痕の上に新しい芽が見られる。荻野小学校で見つけた。 写真・文/吉田文雄



ユズリハは漢字で「讓葉」と書き、初夏に新しい葉が出ると、今まで頑張ってきた古い葉が落ちて、新たな歴史を引き継いでいくことに由来する。青空に向かって手を広げるように伸びる葉は、このような意味合いから新年を迎える正月の飾りに使われる。葉の落ちた跡を葉痕(ようこん)というが、ユズ

リハの葉痕の上には新しい芽が見える。何となく動物の顔にも似た葉痕を見ていると、学校の子もたちをいつも温かく見守っている優しい顔に見えてきてほっとする樹木である。以前は小学6年生の教科書で紹介されていたが、その一文や一言がいつも懐かしく思い出される。

厚木市の人口 (12月1日現在)

世帯数 9万9523世帯(前月比38世帯増)

人口 22万5308人(前月比37人減) 男11万6520人・女10万8788人